

News Release



県下商工会と一体となり
小規模企業の支援を行っています

【令和元年 6 月期 小規模企業景気動向調査報告書】

本会では、県下商工会地区内小規模企業の景気を把握するため、商工会の経営指導員に協力依頼し、小規模企業景気動向調査を毎月実施しています。

このため令和元年 6 月期の調査結果がまとまりましたので報告します。

1 調査概要

- (1) 調査時点 令和元年 6 月 30 日
- (2) 調査対象 県下 35 商工会（うち 34 商工会より回答）【回収率 97.1%】
- (3) 調査対象業種 製造業（食料品・繊維工業・機械金属）、建設業、小売業（衣料品・食料品・耐久消費財）、サービス業（旅館・洗濯・理美容）の 10 業種
- (4) 調査方法 商工会の経営指導員に対するアンケート方式
- (5) 集計方法 質問項目（業況、売上、仕入単価、採算、資金繰り）の「好転・増加・上昇」とする数値からそれぞれ「悪化・減少・低下」とする数値を引いた値

2 概要（トピックス）

【増税前の駆け込み需要が限定的である中、先行きを不安視する根強い課題が散見される】

産業全体の業況 DI（景気動向指数・前年同月比）は-7.6（前月-5.4、前年同月-3.7）で、前月比 2.2pt 悪化した。これから夏場を迎える中、エアコン等の耐久消費財の販売が好調であった一方、米中貿易摩擦等、不安定な海外情勢による県内製造業の受注活動への影響、慢性的な人材、資材不足といった問題は根強く、今後も厳しい状況が続くと考えられる。

【製造業】

業況は-14.7（前月-7.8、前年同月 5.9）と前月に比べ 6.9pt 悪化した。水産資源の不足や輸送コストの上昇により、食料品関係では業況が大きく悪化したほか、機械金属関係では、米中貿易摩擦の影響により、海外からの受注が減少する等の事態が発生してきている。

【建設業】

業況は 11.8（前月 14.7、前年同月 2.9）と前月に比べ 2.9pt 悪化した。一部の地域では依然として消費増税前の需要増があるものの、梅雨の長期化による工事への影響等から前月まで 2ヵ月連続で上向きに転じていた業況は一旦落ち着いた。

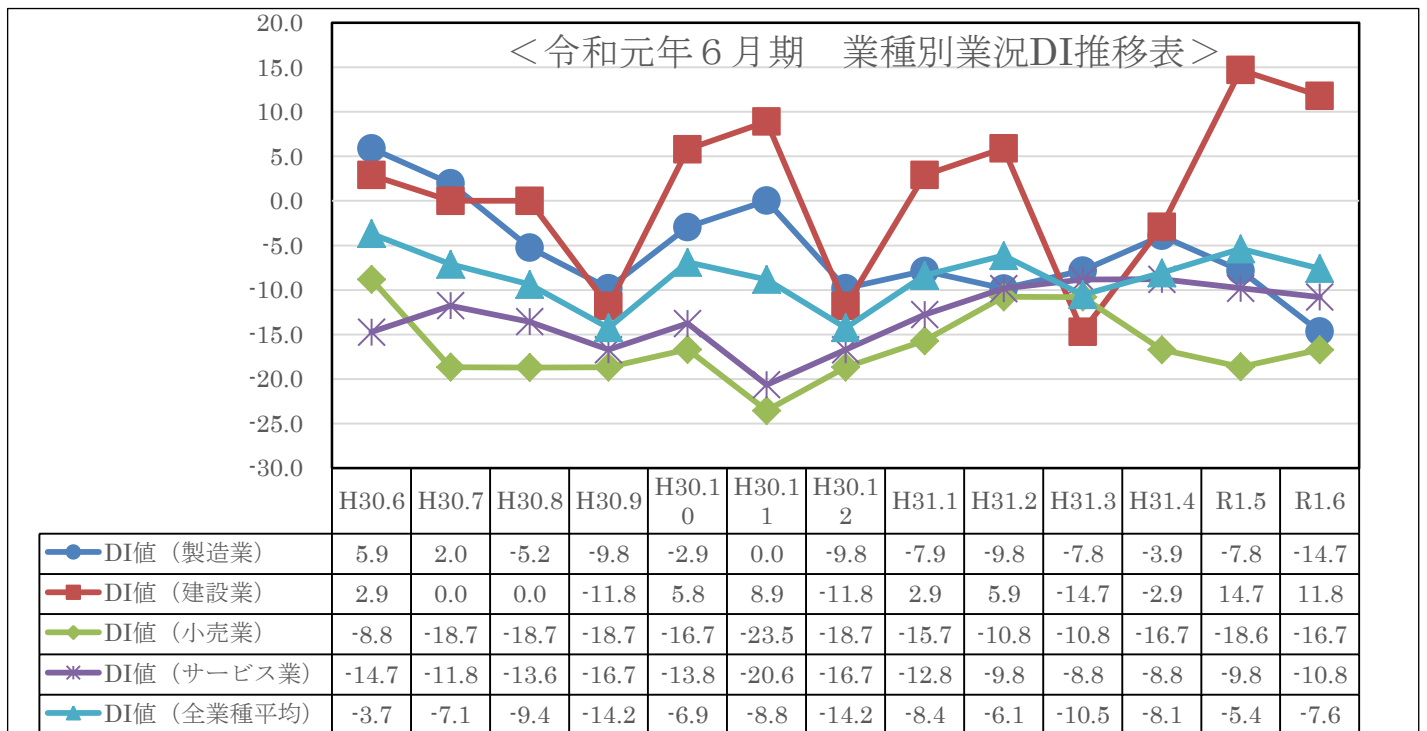
【小売業】

業況は-16.7（前月-18.6、前年同月-8.8）と前月に比べ 1.9pt 好転した。これから夏場を迎える中、エアコン等の耐久消費財を購入する動きが広い範囲で見られた。また、今秋の消費増税を見据え、キャッシュレス対応への動きも活発化しつつある。

【サービス業】

業況は-10.8（前月-9.8、前年同月-14.7）と前月に比べ 1.0pt 悪化した。梅雨時期ということもあり、宿泊利用は低調であったほか、冬物クリーニングへの対応もひと段落し、景況感を高める材料に乏しい状況にあった。

3 本調査に関する問合せ 静岡県商工会連合会 産業振興課 TEL054-255-9811〔担当：高野・中村〕



＜経営指導員コメント抜粋＞

【製造業】(食料品製造業・繊維工業・機械金属業)

- ・機械金属業において、一時期の好調時に比べると受注が減少している。(伊豆)
- ・一部の企業からは、大型連休後に受注が減少したという話を伺った。(富士駿東)
- ・桜えびやシラス等の水産資源が不足しており、仕入価格が上昇しているほか、配送費の値上げによる物流コストの増加もあり、利益の確保が難しい状況にある。(中部)
- ・米中貿易摩擦への懸念が強い中、輸入関税による供給網の混乱が生じている。また、これらの影響による在庫の積み上がりが利益を圧迫している。(中東遠)
- ・機械金属業では、米中貿易摩擦の影響により中国からの受注が減少し始めている。(西遠)

【建設業】

- ・オリンピック開催に向けた特需があったが、ここに来て受注が減少してきている。(伊豆)
- ・建設業界全体に人手不足感が強い。消費増税前の住宅建築駆け込み需要は殆ど見られないが、一般土木などで受注が堅調となっている。(富士駿東)
- ・前月に比べ特に変化もなく、安定している。(中部)
- ・消費増税前の駆け込み需要から多くの事業者が忙しい状況。梅雨の長期化による工事への影響を心配する声も聞かれる。(中東遠)
- ・公共工事が動き出したため、事業活動が活発になってきた。(西遠)

【小売業】(衣料品小売業・食料品小売業・耐久消費財小売業)

- ・衣替えの季節であるため、衣料品の販売が好調であったほか、今秋の消費増税を見据え、業者の新商品の予約取りが早い。(伊豆)
- ・消費増税に向け、軽減税率対策やキャッシュレス対応への問合せが大幅に増加したものの、依然として対応が遅れている店舗も多い。(富士駿東)
- ・例年同様、耐久消費財の販売は好調だが、仕入価格の上昇から利益が確保しづらい。(中部)
- ・夏物家電が売れ始めているほか、食料品に関しても夏物野菜の販売が増えている。また、キャッシュレス対応への相談が増えている。(中東遠)
- ・エアコンの販売は好調であるほか、食料品については、同業者の廃業により来店客が増えたとの声が聞かれた。(西遠)

【サービス業】(旅館業・洗濯業・理美容業)

- ・梅雨時期に加え、5月の大型連休の反動から宿泊利用者は少ない。(伊豆)
- ・夏期の宿泊需要の取込みに向けた動きが鈍い状況にある。(富士駿東)
- ・洗濯業については、昨年と比べ、大きな変化はなかった。(中部)
- ・冬物クリーニングの需要も6月上旬には終了し、しばらく大きな変動はない。また、理美容に関しては、新規客は少なく、馴染み客の来店が多い。(中東遠)

- ・インバウンドの宿泊利用は依然として好調である。食事なしの宿泊が基本であり、周辺飲食店の来店確保にも繋がっている。(西遠)

小規模企業景気動向調査（令和元年6月末）

1.食料品製造業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-26.4	-11.7	悪化
売上	-26.5	-17.7	減少
仕入単価	14.7	17.7	低下
採算	-35.2	-41.2	好転
資金繰り	-20.5	-20.5	不変

2.繊維工業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-11.8	-5.9	悪化
売上	-8.9	-11.8	増加
仕入単価	8.9	11.8	低下
採算	-8.9	-5.9	悪化
資金繰り	-5.9	-5.9	不変

3.機械金属業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-5.8	-5.9	好転
売上	-5.9	-5.8	減少
仕入単価	20.6	26.5	低下
採算	-14.7	-11.7	悪化
資金繰り	-11.8	-5.9	悪化

4.建設業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	11.8	14.7	悪化
売上	8.8	-2.9	増加
仕入単価	26.5	29.4	低下
採算	-5.9	-5.9	不変
資金繰り	-8.9	-11.8	好転

5.衣料品小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-29.5	-26.5	悪化
売上	-23.5	-14.7	減少
仕入単価	8.9	5.9	上昇
採算	-23.5	-11.8	悪化
資金繰り	-11.7	-17.7	好転

6.食料品小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-8.9	-14.7	好転
売上	-8.8	2.9	減少
仕入単価	5.9	14.7	低下
採算	-26.5	-26.5	不変
資金繰り	-8.8	-17.7	好転

7.耐久消費財小売業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-11.7	-14.7	好転
売上	-14.7	-11.7	減少
仕入単価	14.7	14.7	不変
採算	-17.7	-20.6	好転
資金繰り	-17.7	-20.6	好転

8.旅館業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-11.8	-2.9	悪化
売上	-17.6	5.9	減少
仕入単価	8.8	14.7	低下
採算	-14.7	-2.9	悪化
資金繰り	-14.7	-14.7	不変

9.洗濯業

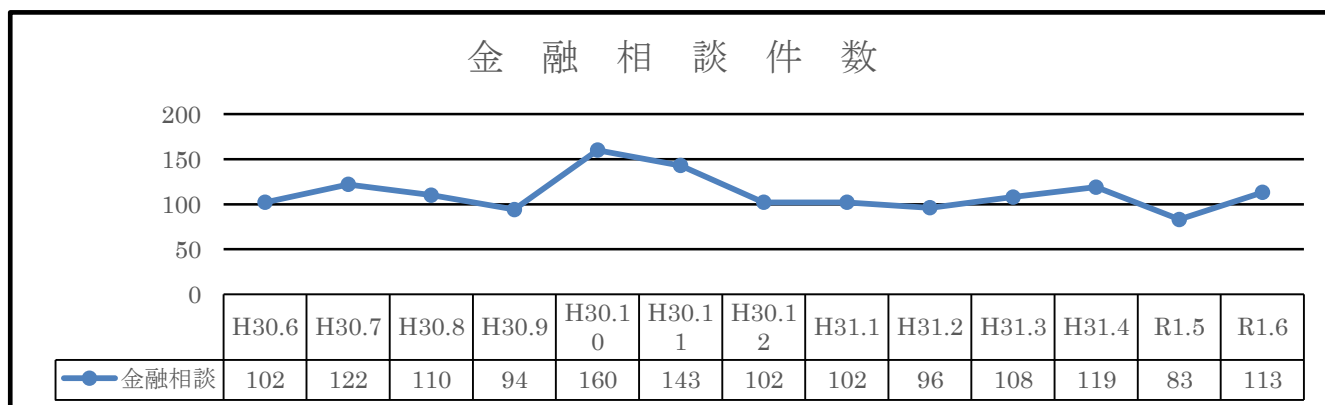
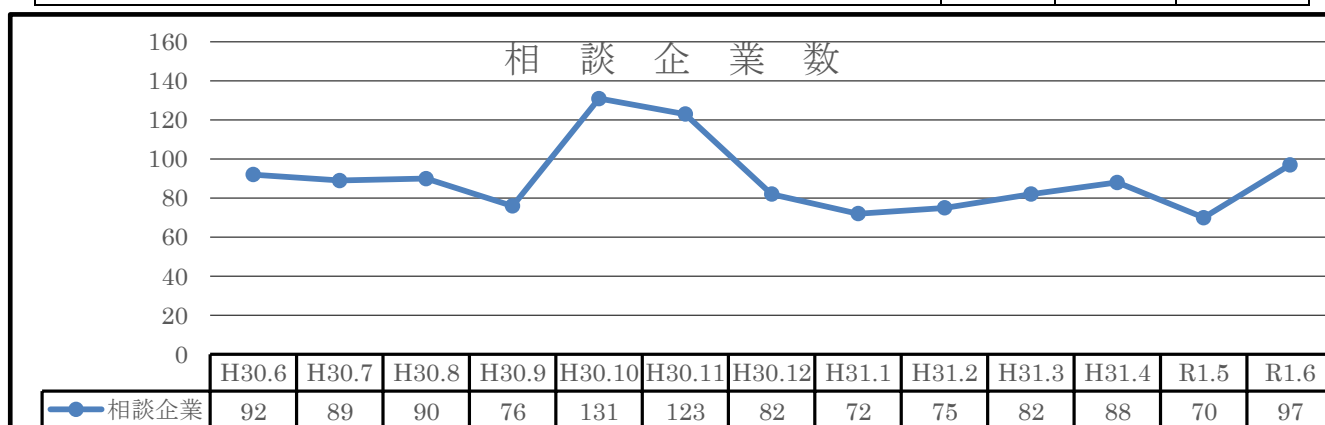
	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-14.7	-14.7	不変
売上	-5.9	-5.9	不変
仕入単価	11.8	11.8	不変
採算	-2.9	-5.9	好転
資金繰り	-5.9	-5.9	不変

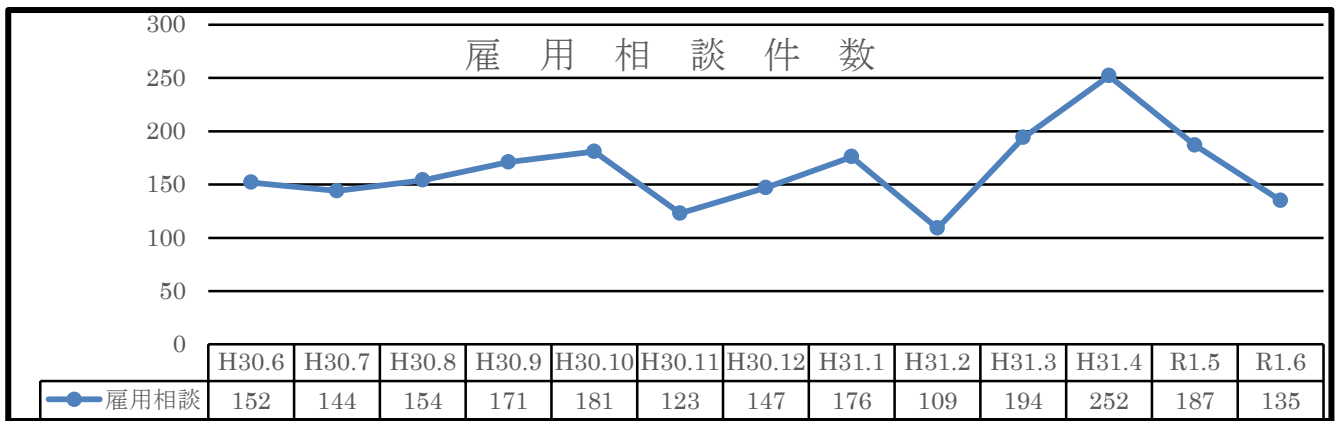
10.理美容業

	今期 DI	前期 DI	対前期比
業況	-5.9	-11.8	好転
売上	-5.9	-11.8	増加
仕入単価	3.0	14.7	低下
採算	-2.9	-8.8	好転
資金繰り	-5.9	0.0	悪化

金融・雇用相談実績月次報告(令和元年6月期)

内容別内訳 (※1件の相談で複数の対応をした場合はそれぞれにカウント)	今月	前月	前月比
【相談企業数】	97	70	27
【金融相談件数】	113	83	30
新規融資（借換えを除く）	66	57	9
既存債務の借換え	42	24	18
借入れ条件変更	1	1	0
消費者金融・商工ローン関連	0	0	0
貸し渋り・貸し剥がし	0	0	0
その他	4	1	3
【雇用相談件数】	135	187	-52





【金融相談】

金融相談件数は、113件と前月(83件)に比べ30件増加した。各地で起業家からの創業資金に係る相談があったほか、資金繰りの悪化を受けた融資の借換えについての相談が多かった。

<経営指導員コメント>

- ・新事業展開にあたっての融資相談があったほか、資金繰りが厳しい先からの運転資金に関する相談があった。(伊豆)
- ・独立開業や事業拡大に伴う融資相談があった。(富士駿東)
- ・創業資金についての相談を受けたほか、事業承継補助金や持続化補助金の活用に伴うつなぎ資金についての相談があった。(中部)
- ・飲食店の新規開業を予定している起業家からの融資や事業計画策定に係る相談があった。(中東遠)
- ・資金繰りの改善を目的とした融資の借換えに係る相談が多かった。(西遠)

【雇用相談】

雇用相談件数は、135件と前月(187件)に比べ52件減少した。働き方改革関連法への対応に加え、慢性的な人手不足の解消を目的に、就業規則の見直しや雇用条件の改善に取り組む企業からの相談が多かった。

<経営指導員コメント>

- ・夏場のアルバイト確保に関する相談があった。(伊豆)
- ・人材獲得に向け、就業規則の見直しを図る企業が増えているように感じる。(富士駿東)
- ・36協定等、雇用契約に係る相談があった。(中部)
- ・例年に比べ、雇用保険の取得・喪失に関する相談が少なかった。(中東遠)
- ・雇用契約書の整備に関する相談が多かったほか、従業員への有休休暇の与え方についての相談を受けた。(西遠)

【その他商工会管内に関するコメント】

- ・6/15～23に下田・南伊豆・河津がんバルが開催された。河津町では2年目の開催となったが、参加各店での集客活動等、積極的なイベント活用が見られ、昨年度よりも利用者が増加した。(河津町)9日間の開催により、バルチケットの販売も過去最高(約1,500冊、約540万円)となった。(南伊豆町)
- ・7月よりプレミアム工事券が販売されることに伴い、会員事業所等において、個店のチラシ等にもこれらの情報を掲載し、集客を図る取組みが見られた。(河津町)

- ・6月の1ヵ月間、DCキャンペーンとして「堂ヶ島イルミネーション」イベントが開催され、多くの来場があった。(西伊豆町)
- ・7/6よりお中元商戦に向け、プレミアム商品券を販売する。(小山町)
- ・商工会が事務局を務める戸田港まつり(7/20)、原浮島ふるさと夏まつり(8/3)を開催する。(沼津市)
- ・商工会青年部が静岡働き方改革推進支援センターの協力を受け、労務管理セミナーを6/14に開催した。(富士市)
- ・奥大井湖上駅がクールジャパンアワード2019に選ばれ、アプトラインの客足は順調に伸びている。(川根本町)
- ・商工会が主催する森の軽トラ市が6/22に開催されたほか、6/19には天竜浜名湖鉄道遠州森駅にて森の古着市が開催された。(森町)
- ・まちゼミ懇親会を商工会、袋井商工会議所、袋井市が協力して開催した。まちゼミ参加店、まちゼミ開催に興味のある事業者が参加し、まちゼミ開催前の情報交換や来店者増加策等の勉強会を実施した。(浅羽町)
- ・6/23に新居弁天海釣り公園にて磯釣り大会が開催され、サビキ釣り、エサ釣りの2部門に県内外の釣り愛好家230名が参加した。(新居町)